

《巻頭特集》 東北の観光を担う人材育成の取組み『フェニックス塾』

フェニックス塾とは？

- オール東北の視点から観光振興策を企画する構想力と行動力を持った観光人材を育成
- 地域・業種・年代を超えた観光人材をネットワーク化
- 東北のブランド力醸成や地域の連携強化
- 2016年度に立ち上げ、2025年度までの10年間で395名の塾生を輩出



フェニックス塾の概要

- 年8回 東北6県+新潟県で開催（含 入塾式&修了式）
- 第一部に観光に造詣深い講師によるセミナー、第二部に塾生によるワークショップ
- 年2回 宿泊を伴う塾を開催、翌日フィールドワークの実施
- 最終回はグループごとに修了発表として東北観光に関する提言をプレゼン



【外部識者によるセミナー】



【ワークショップ】



【フィールドワーク】

2025年度 第十期フェニックス塾 第5回塾の様子

【一日目】 秋田市 各塾生現地集合

13:00～外部講師によるセミナー：東北運輸局長 吉田昭二氏
「東北地方の観光振興と今後の展望」

15:00～ワークショップ ①グループディスカッション

②第3回塾フィールドワーク（@盛岡市）の成果発表

17:30～懇親会開催

【二日目】 男鹿市にてフィールドワーク（貸し切りバス移動）

なまはげ真山伝承館（なまはげ習俗体験）、クラフト酒「稲とアガベ」（講話/試飲/まち歩き）



【吉田氏セミナー】



【懇親会】



【巨大なまはげ像の前で】



【なまはげ真山伝承館】



【稲とアガベ 講話】

★2026年度 第十一期生募集のお知らせ

➤ スケジュールと実施概要

（※日程、内容等変更の可能性はあります）

➤ 塾生募集要項

- (1) 募集人員：40名程度
- (2) 応募資格：45歳以下の、東北の観光・地域づくりを担う実務経験者

- (3) 受講料：
 - 東観推正会員・賛助会員15,000円/人
 - 東観推非会員40,000円/人

※受講に伴う経費（交通費、宿泊費等）は、塾生負担とします。

(4) 申込み方法：

応募フォームに必要事項を入力し送信してください。

こちらをクリックまたはQRコードから
<https://forms.gle/igpKvTCi7iUnvJtk6>

申込締切り：2026年5月26日（火）17時

開催日	開催地	内容	セミナーテーマ（仮）
第1回塾 2026 6/30	宮城県 仙台市	入塾式 オリエンテーション	東北観光推進機構の 取組み
第2回塾 7/10	青森県 青森市	第1部：セミナー 第2部：ワークショップ	東北観光における重層的な 取組み
第3回塾 2日間開催 8/27 ～ 8/28	福島県 郡山市/ 浜通り	第1部：セミナー 第2部：ワークショップ 第3部：フィールドワーク	東北のインバウンド視点
第4回塾 9/11	秋田県 秋田市	第1部：セミナー 第2部：ワークショップ	東北の取組と海外事例
第5回塾 2日間開催 10/29 ～ 10/30	山形県 鶴岡市	第1部：セミナー 第2部：ワークショップ 第3部：フィールドワーク	観光DX
第6回塾 12/25	岩手県 盛岡市	第1部：セミナー 第2部：ワークショップ	地域一体となった取組 (DMC)
第7回塾 2027 1/22	新潟県 新潟市	第1部：セミナー 第2部：ワークショップ	旅の力とホスピタリティ
第8回塾 2027 3/18	宮城県 仙台市	修了発表会・修了式	

東北観光振興の担い手を育成する

フェニックス塾



Treasureland
TOHOKU
JAPAN 日本東北
東北観光推進機構



フェニックス塾卒塾生にフェニックス塾を通して得たことや想いを聞いてみました！

～フェニックス塾で学んだことを東北への誘客につなげる～

第十期卒塾生 一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー
前田 政文

第十期フェニックス塾に参加させていただき、心より感謝申し上げます。

2025年度の塾では、「東北を世界から選ばれる持続可能な観光地にするには」というテーマのもと、行政やDMO、民間企業など、立場や地域を超えた塾生同士のネットワークを築くことができ、異なる視点からの議論は、私にとって非常に大きな刺激となりました。

特に思い出深いのは、男鹿での「なまはげ」体験をはじめとするフィールドワークです。地域固有の文化が持つ魅力を肌で感じるとともに、「自らの生まれ育った地域に責任と誇りを持つ」ことの大切さを再認識しました。また、福島開催のセミナーでは、AI時代に不可欠な現場のマネジメント力や意思決定など、実務に直結する学びを得ることもできました。

今後は、この塾で得た知見やネットワークを日々の業務に還元し、インバウンド受入の強化や、地域消費額を意識した持続可能な観光地域づくりに邁進いたします。

2026年度の第十一期では、私の地元、鶴岡市でのフェニックス塾開催も予定されていると伺いました。新塾生の皆様をお迎えし、東北が更に一体となって観光を盛り上げていけるよう私もお手伝いさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



【第2回塾 1部セミナーの様子】



【修了式にて6班の皆さん】



【左:九期生押井さん、中央:一期生阿部さん
右:十期生 前田さん】

～フェニックス塾で学んだ地域・人のつながりの大切さ～

第一期卒塾生 一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー
常務理事 兼 事務局長 阿部 知弘

地域DMOであるDEGAMでは、一期生の私、九期生の押井、十期生の前田とこれまで3名が受講し、総職員数の2割がフェニックス塾で学ぶことができました。

フェニックス塾では、東北の魅力を深く体験するとともに、多くの仲間（地域）の取組みを学ぶ貴重な機会となりました。また卒塾後には、個人的にも「学び」と称して、東北各地域を訪問する機会が増えたように思います。

当DMOでは、東北観光推進機構の皆様のご支援をいただきながら、東北地方に滞在する広域観光ルートの発信に積極的に取り組んでいる中であって、フェニックス塾での学びやつながりが確実に活かしていると実感しています。

庄内地域では、出羽三山エリアを中心に海外からの問い合わせが増加しておりますが、交通アクセスや予約をお受けする仕組みづくりなど様々な課題があるのも現状です。こうした課題解決やプロモーションにおいても広域連携が大切で、フェニックス塾の重要性も益々高まっているものと思います。

このような機会を設けていただいた東北観光推進機構の皆様、一緒に学ぶことができた塾生の皆様に心より御礼を申し上げます。

◆ 会議

• 3/5 2025年度第4回行政観光戦略会議

東北6県、新潟県、仙台市の観光担当課長・室長と、第6期中期計画（案）、2026年度事業計画（案）、同 収支予算（案）を審議したほか、2025年度下期事業についての報告を行いました。

また、今後注力していく訪日プロモーション市場やグリーンシーズン対策などについて、意見交換を行いました。



【会議の様子】

• 3/10 第20回東北観光戦略会議

経済団体、企業の実務責任者、東北6県、新潟県及び仙台市の観光協会、連盟の代表の皆さんと、第6期中期計画（案）、2026年度事業計画（案）を審議し、2025年度下期事業報告を行いました。

また、出席者から各業界・団体における近況や課題の報告、東観推の来年度事業計画などについて意見交換を行いました。



【会議の様子】

• 3/19 第35回理事会

第35回理事会を開催し、新規入会会員の件、第6期中期計画、2026年度事業計画・収支予算の件、6月8日予定の第10回通常総会の開催の件などについて審議を行い、異議なく承認されました。

また、2025年度下期事業についての報告の他、フェニックスアワード2025の選考を行いました。



【会議の様子】

◆ 教育旅行

• 3/18 第2回教育旅行誘致部会

第2回東北教育旅行誘致部会を、対面とオンラインのハイブリッド形式で開催しました。東北教育旅行セミナーや招請事業など2025年度に実施した教育旅行誘致活動について東観推より報告したほか、2026年度の活動方針、事業計画についても共有しました。

また、各県から誘致活動の振り返りや、2026年度の事業計画を説明をいただくとともに、訪日教育旅行への取組みを積極的に行っている委員から受入における取組み事例について共有いただきました。

今後も当誘致部会を軸に各県市及び関係団体との連携を強化し、東北への教育旅行誘致拡大に向けた取組みを推進してまいります。



【会議の様子】

◆マーケティング

・3/24 第4回 東北DMP担当者会議

自治体及びDMO等の担当者に参加いただき、東北観光DMP担当者会議をオンラインにて開催しました。

第1部では2025年度の実績と2026年度の事業予定について確認するとともに、東北観光DMPを活用した「2025年上半期インバウンド観光動向分析」に関する結果について説明及び情報共有を実施しました。

第2部では東北観光DMPの活用状況や今後の取組などについて自治体担当者と意見交換を行いました。

今後も担当者間の連携を密にし、東北観光DMPを活用したオール東北での観光DXを推進してまいります。



【会議の様子】

◆人材育成

・3/13 第十期フェニックス塾修了発表会・修了式

ホテルメトロポリタン盛岡New Wingにて第十期フェニックス塾修了発表会・修了式を執り行いました。

修了発表会では『東北を世界から持続可能な観光地にするには』をテーマに塾生が6月から議論を交わした成果として、各グループから提言を発表しました。その後、塾生一人一人からフェニックス塾を通して得たもの、今後の抱負などについてスピーチをしました。

※グループ発表の題名：(1班) 深い日本への入り口は東北にある～教育旅行とマニア層に届けるものへのツーリズム (2班) 東北の声が世界の旅を動かす (3班) Hidden Places×Living Stories マッチング×体験×ロコミで東北を世界から選ばれる場所へ (4班) 日常をドラマに、郷土を聖地に。東北の「余白が地域を潤す、没入型デザインの未来 (5班) 語り継ぐたび、東北へ (6班) 東北地域のインバウンド促進

修了式ではご来賓の吉田東北運輸局長より塾生への期待を込めたお言葉をいただき、その後松木会長から塾生へ修了証書を授与しました。

46名の第十期塾生が修了し、第一期から十期まで総勢395名のネットワークが新たに築かれました。



【修了発表】



【第十期フェニックス塾生記念写真】

東北観光推進機構からのお知らせ

◆東観推推進本部において人事異動と部の名称変更がありましたのでお知らせいたします。

【転出3/31付】

- ・企画戦略部チーフ 安西良太（リクルートへ帰任）
- ・地域戦略部アシスタントマネージャー 滝沢俊明（東急へ帰任）
- ・地域戦略部チーフ 生江祐亮（ジェイアール東日本企画へ帰任）
- ・地域戦略部チーフ 小菅 緑（岩手県へ帰任）
- ・市場戦略部チーフ 安田茉莉（青森県へ帰任）
- ・市場戦略部チーフ 山口佐和子（福島県へ帰任）
- ・市場戦略部チーフ 菅原さやか（秋田県へ帰任）

【転入4/1付】

- ・総務渉外部チーフ 布施俊晴
- ・広域戦略部チーフ 菅原大樹（岩手県より派遣）
- ・市場戦略部アシスタントマネージャー 古川 開（弘前市より派遣）
- ・市場戦略部チーフ 今 麻美（青森県より派遣）
- ・市場戦略部チーフ 大河原慶胤（福島県より派遣）
- ・市場戦略部チーフ 岩崎まどか（秋田県より派遣）

【部名の変更4/1付】 旧：企画戦略部、地域戦略部 ⇒ 新：広域戦略部



東北観光推進機構からのお知らせ

以下のHP・SNSなどで情報提供を行っています。

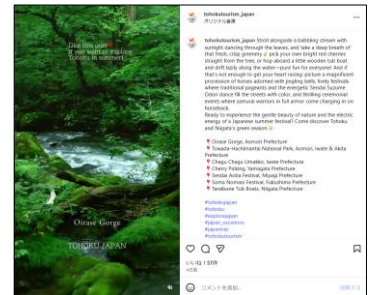
	【東北の観光・旅情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (日本東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.facebook.com/tohokutourism.tw/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Facebook (Go Tohoku Thailand) タイ語版】 https://www.facebook.com/tohokufuntrip	
	【Instagram (Tohoku Tourism Japan) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_japan/	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_tc/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【Weibo (日本東北玩樂GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	



【阿武隈ライン舟下り (宮城県)】



【木々をテーマにした「郡山の暮らし旅」(福島県)】



【動画：グリーンシーズンの東北】

第6回FINE+東北Instagramフォトコンテストの結果発表！

東観推では、東北観光金融ネットワーク（以下「FINE+東北」といいます。）と連携した取り組みとして「第6回FINE+東北Instagramフォトコンテスト」を開催し、このたびご応募いただいた作品から、受賞者を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせします。

【プレスリリース】 [tohokukanko.jp/business/topics/index_2_0.html](https://www.tohokukanko.jp/business/topics/index_2_0.html)

また、受賞作品は（一社）東北観光推進機構が運営する「旅東北フォトライブラリー」でもご覧になれます。

【旅東北フォトライブラリー】 <https://www.tohokukanko.jp/photos/index.html>



【東北観光推進機構賞】

【発行】（一社）東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階 【Email】 info-ttpo@tohokutourism.jp

【TEL】 022-721-1291 【FAX】 022-721-1293

